

大東建託グループが目指す組織体系

これからの社会は何が起こるかわからない変化の激しい時代になる。

そのためにまず会社の体質を強くしたい。

「託すをつなぎ、未来をひらく。」

これからの世の中のニーズに対応するために、

“パーパスに基づいた考動”ができる社員
(=自発的に考え、行動できる社員)を増やしていきたい。

すべて自分ごとで捉えられる人が今後の世の中では強い。

自分の意思を持って自分だったらこうする
という意見がしっかりと出てくる組織にしないといけない。



行動指針

大東建託

- 》お客様は自分の家族だと考えよう
- 》良心を磨き、良識を育てよう
- 》笑顔で話し、仕事を楽しもう
- 》オープンマインドでいこう
- 》誇れる仕事を、つないでいこう
- 》自分・今だけでなく、ひと・未来で考動しよう

大東建託リーシング

- 》お客様を笑顔にしよう!
- 》お互いを尊重し“最協チーム”をつくろう!
- 》常にチャレンジし歩み続けよう!
- 》未来のじぶん、大切な人に誇れる仕事をしよう!
- 》“ありがとう”の大輪を咲かせよう!

大東建託パートナーズ

- 》感謝の気持ちを持って接しよう
- 》前向きに考え取り組もう
- 》自分ごととして考動しよう
- 》チームワークで乗り越えよう
- 》変化を楽しみ成長しよう

大東建託、大東建託パートナーズ、大東建託リーシング。

それぞれの現場社員が核となり、そこに経営層が加わった

『体質強化プロジェクト』を2024年に発足。

「会社を良くしたい」そんな想いを込め、本音で、本気で、
一人ひとりの心のよりどころとなる行動指針をまずはコア事業3社が策定。

各社の行動指針を参考にしながら、自分らしい

「パーパスに基づく考動」を実践していくことで、

大東建託グループが目指す組織づくりは成立する。